

# コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



## 渋澤と伊井の想い

### 【コモンズのドラマづくり】

「よく集むるを知りて、よく散ずることを知らねば、その極、守銭奴となるから、今日の青年は濫費者とならざらんことを勉むると同時に、守銭奴とならぬように注意せねばならぬのである。」  
いきなり堅苦しいお説教と感じたでしょうが、無理ありません。100年以上前の言葉ですから。この考えを当時の世間に訴えたのは、渋沢栄一。7月3日から新一万円札の肖像として日本各地に流通される歴史上の人物です。もし本人が現在に蘇ったら何を言うのでしょうか。

私の高祖父（おじいちゃんのおじいちゃん）であります。もちろん会ったことはありません。だから上記のように本人が残した言葉などから想像するしかありませんが、立腹して声を荒げるのではないのでしょうか。

「ワシは、暗いところが嫌いじゃ！タンスに入れたままにしないでくれ！」と。  
もちろん、お金を乱費することを栄一は推したわけではありません。一方、金をため込むことばかりに執心する、つまり「守銭奴」になることもダメであると考えていました。  
つまり、お金を集めるだけでなく、**そのお金が社会に清く循環すること**を期待していたのです。その循環の流れの原動力によって、一部の階級層だけでなく、社会のみんなが豊かになる。そんな新しい時代の日本を実現させることに尽力していた人物です。

栄一が、当時ではスタートアップに過ぎなかった、日本初の銀行を創立したときに用いた表現は「**一滴一滴が大河になる**」でした。この一滴一滴とは、一人ひとりの懐に入っているお金だけでなく、一人ひとりの想い、一人ひとりの行いという人的資本も含んでいました。  
つまり、財務的資本の滴と人的資本の滴が寄り集まり、大河のように流れ始めれば、日本の新しい時代を切り拓くことができる。これが、渋沢栄一自身が描いていた「大河ドラマ」でした。

15年ぐらい前、伊井と仲間たちとコモンズ投信を立ち上げた時に応援してくれた共通の知人から指摘されたことがあります。「**これって、栄一さんがやっていたことですね**」と。もちろん、「いやいや、そんな壮大なことではない」とお答えしました。  
ただ、確かにコモンズ投信の設立理念は「今日よりも、よい明日」を目指すお仲間（受益者）が集まる「コモン・グラウンド」を築くことでした。所詮運用会社なのに随分と堅苦しいなあとの印象があるかもしれません。

コモンズ投信はまだまだ「大河ドラマ」級にはなっていません。しかし、今までのコモンズのストーリーは、大勢のコモンズのお仲間のみならずと築いてきたことに間違いありません。

そしてこれからもコモンズのドラマづくりは続行いたします！



取締役会長 渋澤 健

■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！

Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.  
コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞





## 基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2024年6月28日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



## 運用実績

2009年1月19日 ~ 2024年6月28日

### 基準価額

52,723 円

(前月末比)

△380 円 (△0.72%)

### 純資産総額

649.3 億円

(前月末比)

+3.5億円 (0.55%)

### 騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△0.72%
3ヵ月	△2.48%
6ヵ月	13.37%
1年	14.29%
3年	38.02%
5年	103.37%
10年	190.95%
設定来	475.55%

### 分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
2024年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



## ポートフォリオの状況

### ポートフォリオの構成別比率

株式	97.3%
その他	2.7%

### 未来コンセプト別比率

ウェルネス	17.4%
精密テクノロジー	16.9%
生活ソリューション	12.8%
快適空間	10.0%
新素材	9.8%
資源・エネルギー	9.1%
地球開発	6.9%
未来移動体	6.1%
社会インフラ	4.5%
ライフサイクル	3.8%
その他	2.7%

### 組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	5.0%
2 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.7%
3 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.7%
4 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	4.6%
5 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	4.5%
6 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.9%
7 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.8%
8 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%
9 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.7%
10 コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.6%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。  
 ※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。  
 ※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。  
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



## 運用状況

### ◎運用レビュー

6月のファンドの月間リターンは▲0.72%の下落となりました。

### ◎運用責任者メッセージ

6月の内外株式市場では、日米の金融政策が注目されました。米国FOMC（米国連邦公開市場委員会）では、年内の利下げ見通しが後退しましたが、経済指標の軟化を背景にS&P500、ナスダックは史上最高値を更新しました。NVIDIAは、一時、時価総額で米国トップとなり生成AIブームのテーマの強さも確認されました。欧州では、フランスの政治情勢不安がリスクとして懸念されました。一方で、日本銀行は国債の買入れの減額を7月に決定すると発表しました。株式市場は、金融政策の正常化を意識して銀行、保険などの金融株が堅調でした。ただ、為替市場は、金利上昇の影響を受けず円安が進みました。業種別では東証33業種で、保険業、倉庫運輸、サービス業が騰落率上位、ゴム製品、電気・ガス業、海運業が下位となりました。

当ファンドは、月間で▲0.72%の下落、投資先30銘柄中15銘柄が値上がり、15銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+1.45%、日経平均株価は+2.85%の上昇となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、97.3%と前月比+2.1%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率では日立製作所+11.52%、信越化学工業+6.54%、日東電工+5.96%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、KADOKAWA▲20.48%、資生堂▲7.70%、マキタ▲5.63%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄は2銘柄、年初来高値を更新した銘柄は4銘柄ありました。当ファンドの組入銘柄数は先月に続き30社となっています。

6月の株主総会では、アクティビストなどからの株主提案が増加し、財務面で増配や自社株買い、ガバナンス面で取締役の選任などの提案が増えました。こうした株主からの要請やJPX（日本取引所グループ）からの要請を受けて、企業側の資本コストや株価を意識した経営に進展がみられています。こうした変化は、中長期的な株価の上昇要因でもあります。私たちは、創業時からこうした論点を企業側と対話を続けてきました。引き続き、丁寧な調査・運用を継続していきます。NISAのつみたて投資枠と成長投資枠の対象となっている数少ない国内アクティブファンドである当ファンドをどうぞよろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2024年6月次運用報告動画もぜひご覧ください！

2024年6月次運用報告動画

<https://youtu.be/AJgzFyjqID8>



投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



## 新規組入投資先

なし



## 今月のピック！

### ■ (6856) 堀場製作所

6月26日にびわこ工場で開催されたIR Dayに参加しました。IR Dayの前半は、今期からスタートする5か年の中長期経営計画「MLMAP2028」について、エネルギー・環境、バイオ・ヘルスケア、先端材料・半導体の3つのフィールドの事業戦略に加えて、人財戦略、サステナビリティ戦略の説明がありました。これまでの自動車、環境、医用、半導体、科学の5つのセグメント制から、3つのフィールド制に組織が再編されます。冒頭に「MLMAP2028」のリーダーとして計画全体を統括する堀場 弾氏（堀場 厚会長のご子息）より、中長期経営計画の位置づけや3つのフィールドの枠組み、運営体制や経営目標など全体的な説明があり、その後、各フィールドの責任者等から事業戦略、注力領域などの説明がありました。

後半はびわこ工場内の見学です。びわこ工場では自動車メーカー向けなどの「エンジン排ガス測定装置」や、工場、発電所、ごみ処理場向けの「煙道排ガス分析装置」などを中心に生産しています。また工場内には“E-LAB”と呼ばれている最先端の自動車試験設備がありますが、**再生エネルギーの利活用に欠かせない水素関連の需要にも対応出来るよう、設備の試験用途等に柔軟性を持たせていることを再確認することが出来るなど、とても有意義な見学会となりました。**

堀場製作所の今期計画は、増収増益で過去最高の業績を更新する見通しです。新たな3フィールドでの事業進捗を確認しつつ、中長期経営計画のスタートの状況をしっかりと見極めていきたいと考えています。

シニア・アナリスト 末山 仁

### ■ (3407) 旭化成

先日、旭化成の静岡県富士地区の見学会に参加し、研究開発拠点と、半導体材料などを扱うデジタルソリューション事業の生産拠点を見学する機会を得ました。研究開発領域では、窒化アルミ（AlN）化合物半導体や、非加熱・非加圧圧縮ソリューションといった、今後の事業化が期待される新しい研究開発テーマを紹介していただき、住宅総合技術研究所では試験設備を中心に見学する中で、「ヘーベルハウス」ブランドの競争力の源泉となる技術や取り組みについての理解を深めることができました。

当社はこれまで、研究開発の取り組みについてそこまで積極的に発信していない印象でしたので、**今回のこのような機会は大変貴重で有意義なもの**でした。デジタルソリューション領域では、感光性絶縁材「パイレール」の製造工場を見学するとともに、事業戦略についての詳細な説明があり、2030年近傍には売上高3,000億円程度を目指すという意欲的な目標が示されたことも好印象でした。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

### ■ (8058) 三菱商事

三菱商事の2025年3月期は中期経営戦略2024（2023年3月期～2025年3月期）の最終年度となり、この3年間の当期利益累計は3兆947億円となる見込みです。**前中期経営戦略（2020年3月期～2022年3月期）の当期利益累計（1兆6,454億円）と比較して大幅に増加する見込み**です。

なお、2025年3月期の当期利益について、会社側は2024年3月期とほぼ同水準の9,500億円を計画しています。今年度は、主力事業の一つである原料炭事業の生産能力回復・安定化策などを始めとする「基盤固め」、実行中の投資案件が利益貢献を始めるまでの「助走」、さらなる投資の「仕込み」、などの時期に当たります。2025年3月期の株主還元については、一株当たり100円に増配を計画（前期比30円増）、累進配当制度は維持します。総還元性向40%を目処とするなかで、市場期待などを踏まえ、配当と自己株式取得のバランス見直しを実行する考えです。

シニア・アナリスト 上野 武昭



## こどもトラストセミナー「資生堂企業資料館とアートハウスをめぐるう！」@静岡県

6月1日(土)にこどもトラストセミナー「資生堂企業資料館とアートハウスをめぐるう！」を開催しました。今回は、静岡県掛川市にある施設が会場です。掛川駅から車で5分ほどで到着です。

なお、当セミナーは静岡銀行と一緒に企画し、静岡銀行のお客さまが参加されました。施設周辺にお住まいのご家族だけでなく、遠方からもお越し頂きました。



おかねの4つの使い方を勉強します

静岡県での開催は初！ということで、まずはおかねの教室からスタート。

おかねの4つの使い方や「投資」についてのお話をさせていただきました。

- ・おかねを成長するものに変えておくと自分のおかねも増える
- ・みんなの企業を応援する気持ちが投資になる

はじめて知るおかねの使い方を、しっかりメモを取りながら聞いてくれました。

今回は投資の方法についても少しご紹介。

コモンズが投資をするときに大切にしているひみつのレシピや、自分の代わりに投資をプロに任せることもできるということをお話しました。

その後、見学ツアーに出かける前に「資生堂」についても学びました。

資生堂は、昔から「美しさ」を研究し続けていること、世界中の人々に利用され企業としてもグローバルに活躍していること、みんなが健康で幸せになれる世界をつくらせている企業だということをお伝えしました。

アナリストの原嶋からも、「資生堂は化粧品をつくる会社の日本代表。でも世界ではまだ金メダルではないんです。これからもコモンズ投信は、資生堂が金メダルを取れるように応援を続けていきます。」と投資を続ける理由をお話させていただきました。

さあ、ここからはいよいよ企業資料館&アートハウスツアーです。企業資料館の館長さんにみんなについていきます！

資生堂は化粧品を製造する企業というイメージですが、同時に世の中の「流行」をつくってきた企業でもあります。

館長さんが「資生堂は、化粧品をつくるだけでなく、みんなも大好きなクリームソーダを日本ではじめてお店に出したんだよ。」とお話をする時、こどもたちも驚いた様子。

当時まだ珍しかったソーダ水製造機やアイスクリームを、アメリカから取り寄せ日本で初めて資生堂が提供したそうです。

常に流行を追う「ハイカラな資生堂」というイメージは、実は化粧品以外の分野から生まれたものだったのですね。



昔の歯磨き粉に興味津々

たっぷり企業資料館を楽しんだ後は、同じ敷地内にあるアートハウスへ移動。日本の芸術の伝統を現代に再現した、絵画や工芸を親子で鑑賞しました。



ご参加の皆様との集合写真

こどもたちは、資生堂のシンボルである花椿を見つけるミッションにチャレンジ。コモンズのメンバーはなかなか見つけることができず、こどもたちにこっそり教えてもらいました・・・

近現代のすぐれた美術品に触れることができた貴重な機会となりました。

最後は、「長く地域の環境に貢献し、風雪を耐え、美しく維持され、社会に対して建築の意義を語りかけてきた建築物」と高く評価をされているアートハウスの建物の前で集合写真を撮り、解散となりました。

資生堂の伝統と革新の精神をまるごと体験したツアー、ご参加いただいたみなさまありがとうございました！！

マーケティング部 森田 菜月



## コモンズSEEDCapからのお知らせ

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら  
→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

### 【第15回コモンズSEEDCap応援先を決定】

第15回応援先をNPO法人アクセプト・インターナショナル 永井陽右さんに決定し、当社が受け取る信託報酬の1%相当額から200万円を寄付することと致しました。永井さんの「憎しみの連鎖をほどこいていく」という確固たる意志をもった活動への共感、そしてそのスケール感ある日本人青年の実行力への期待がふくらみ、この世界情勢を憂いてより世界平和への想いを強く持たれたお仲間、最終選考委員、そして社員からの多くの推薦が永井さんに集まりました。以下は永井さんからのメッセージです。



『この度は、ありがとうございます！テロと武力紛争の解決ということにこれまで注力してきましたが、これからは「憎しみの連鎖をほどこいていく」という切り口からさらに研ぎ澄まし、より本質的な取り組みを拡大していこうとしています。取り組み実施国としても、ソマリア・ケニアから始まり、イエメン、インドネシア、そしてコロンビアと増えていき、さらにここからは国際規範の制定に向けた活動も一層本格化していきます。なかなか共感されにくい、ソーシャルビジネス化も難しい、ODAも使えない、そして実現が途方もなさそうな仕事ではありますが、だからこそ、私たちが日本からやる、前例を創るという気概で引き続き頑張っていきます。是非とも引き続き応援お願いいたします！』

\* ブログにてお仲間からの推薦の声もご紹介しております！  
<https://www.common30.jp/contents/newsletter/4802/>

\* リリース  
<https://www.common30.jp/customer/4372/>

\* 授賞式  
10月6日（日）文京学院大学仁愛ホールにて開催します第16回社会起業家フォーラムで行います。どうぞご予定ください。

【コモンズSEEDCap第15回記念オンライン対談イベント 歴代の先輩を掘り下げよう企画 vol.1】  
第6回応援先「認定NPO法人DxP」今井紀明さんと、第14回応援先「一般社団法人えんがお」濱野将行さんの初対談を6月11日に行いました。引き続き以下URLよりご覧いただけます。  
<https://www.youtube.com/live/t1iDgVTLPMk>

【第14回SEEDCap応援先濱野さん・えんがおの寄付につながるコモンズ投信15周年記念 JAMMIN Tシャツ&バッグ販売中！】  
<https://jammin.co.jp/c/charityfor/common30>

【エル・システマ 子ども合唱祭in東京・うたで誰もが輝く時間】をコモンズ投信と聴きに行こう！  
第14回SEEDCap最終候補者菊川穰さん・エル・システマ・ジャパンのイベントにコモンズのメンバーと一緒に参加しませんか？  
7月15日（月・祝）13:30～15:00  
<https://mf.common30.jp/contents.php?c=info&id=ihqpb0quocjc&item>



ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



## お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

### こどもトラストセミナー 「資生堂」企業資料館とアートハウスをめぐろう！

投資や株について興味を持っていたので分かりやすい説明で理解が出来たようです。資生堂の歴史も興味深く親子でとても楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。（小学校5年生の保護者さま）

自ら考え、家で見ると子供の姿とは違い、積極的に発表する姿を見れてとても良かったです。（小学校2年生、4年生の保護者さま）

子供達→お金の教室はわかりやすくて楽しかった。もっと話を聞いてみたかった。

保護者→こどもに分かりやすい説明で参加して良かったと思いました。お金の使い方体験（投資ごっこ？）等あれば尚ありがたかったです。（小学校2年生、4年生の保護者さま）

### コモンズSEEDCap 歴代の先輩を掘り下げよう企画 vol.1 !

非営利団体で働くものとして、うんうんとうなづいたり、自分たちに足りないものはそこだ、と思いながら聞いていました。もやもやしていたものを言語化してくださったり、喝をいれてくださったりする内容でした。「こういう活動をされている団体があるんだ、色んな団体があるのだな」という印象以上に、学び多いセッションでした。ありがとうございました。（40代・女性）

社会起業家お二人の生の声、また運営の細やかなお話まで聞いて大変参考になった。自分も社会起業家を目指して会社を立ち上げ、まだまだ社会起業家と呼べるほどの実績をあげてはいないけどお二人のように強いビジョンを持って活動していきたいと思う。（20代以下・男性）

### NISAの活用方法とコモンズのファンド

聞き取りやすい声で、分かりやすかったです。基本的な話でも、忘れやすいから、何度も聞いた方が良くし、繰り返した方が頭に残るので、ドルコスト法についても、分かったつもりで、理解してない私らには、復習にもなり、有り難かったです！（40代・女性）

### こどもトラストセミナー おかねの教室

セミナー後子供に1000円を渡して、使うお金、増やすお金、貯めるお金、寄付するお金の分けさせた。実際にお金を使ってもらった。増やす体験は難しいので、私が一週間お金を預かり、利益分をプラスして返す。（小学校1年生の保護者さま）

### コモンズの視点～企業のみカタ～ SMCのご紹介

素人でも分かりやすい。しかし目を開かせてくれますね。

親切、丁寧。投資も楽しいですが、世の中を知ることが楽しいですもんね。（50代・女性）

B to Bの企業のことを知る機会があまりないので、このような企画は助かります。夫が勤めている製造業の若い社長が、B to Bだけでなく、to Cにも手を出そうとしているようです。広い視野も必要ですが、まずは今の仕事の足元をきちんと固めることが大事なのではないかなあと、改めて思うことができました。ありがとうございました。

視聴者さんからの質問に対し、二番手の企業ですねって、当たり前のようにすっと対応されて、おお！って思いました。全体の流れも、いつもわかりやすくて助かっています。（50代・女性）





## お知らせ

### Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>



◆2024年6月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/AJgzFyjqLD8>

□【名古屋】コモンズ投信15周年感謝のつどい  
～自分にも、社会にも、いい投資～

7月13日（土） 9:30～12:00



コモンズ投信  
運用報告会

□【オンライン】  
コモンズ投信運用報告会

7月22日（月） 20:00～21:15

□こどもトラストセミナーで【セブン&アイ】を体験しよう！2024

8月18日（日） 10:00～14:10



□【エル・システム 子ども合唱祭in東京・うたで誰もが輝く時間】をコモンズ投信と聴きに行こう！

7月15日（月・祝） 13:30～15:00

□コモンズの視点～企業のミカタ～  
旭化成のご紹介

7月26日（金） 20:00～20:30

□こどもとうしかのための コモンズの視点～企業のミカタ～  
コマツのごしょうかい

7月25日（木） 9:30～10:00

□こどもトラストセミナー【空気の価値化！？】ダイキンで空気について考えよう！

8月2日（金） 13:00～15:00

□こどもトラストセミナー  
おかねの教室

8月7日（水） 9:30～10:15

☆アーカイブ動画を[YouTube \[COMMONSTV\]](#)にて配信しております。  
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要もあります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金 / 銀 / 銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第140号	○	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者 九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第19号	○			
株式会社香川銀行	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第7号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長 (登金) 第14号	○			
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第199号	○			
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2883号	○			
中南信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第195号				
はくさん信用金庫	登録金融機関 北陸財務局長 (登金) 第35号				
西武信用金庫	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第162号	○			
愛媛信用金庫	登録金融機関 四国財務局長 (登金) 第15号				
鹿児島相互信用金庫	登録金融機関 九州財務局長 (登金) 第26号				
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第67号	○	○	○	

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



## コモンズ30ファンドのリスクについて

### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませので、ご注意ください。

### 基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



### その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



## コモンズ30ファンドの費用について

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



## お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



## ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



## 関係法人

### 委託会社

コモンズ投信株式会社  
〒107-0062 東京都港区南青山2-5-17 ポーラ青山ビル16階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先  
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）  
03-5860-5706  
■ウェブサイト  
<https://www.common30.jp/>